

2021年7月号

発行：建交労 No.208

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

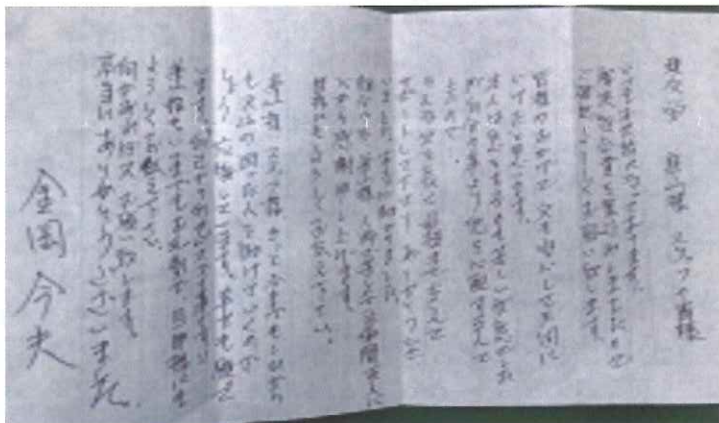
# 建交労 ひかい

## すべての労災・職業病の根絶をめざす

### 遺族年金

### 3名の決定を勝ち取る！

金岡治男さんが亡くなられ、その後、遺族年金が決定されました。その感謝の手紙を息子の金岡今夫さんから頂いたので紹介します。



事務所に届いた金岡今夫さんさんの手紙

いつもお世話になっております。

(中略) 皆様のおかげで、父も安心して天国に行けたと思います。本人は息をするのも苦しい状態でしたが自分の事より他を心配する人でしたので・・・。

そんな父を長く最後まで支えてサポートして下さいありがとうございました。組合の方、兼山様、じん肺で苦しんでいる仲間友人に心から感謝申し上げます。皆さまにもよろしくお伝えください。

(中略) 「利己から利他」スゴイことです！

(中略) 本当にありがとうございます。 金岡今夫

「遺族補償年金」とは亡くなった際、業務上疾病(じん肺等)に相当因果関係があるときに支給されるものです。ところが最近では主治医の意見を尊重していないことや医学的な知見に基づいていないところから、遺族年金を不当に不支給決定する事案が増えています。こういった中3名の方が遺族年金の決定しました。

しかし、今も行政訴訟などで闘っている仲間もいます。ぜひ運動や要請などの声によって勝ち取っていきましょう！

今回、遺族年金が決定さ 肺に苦しんでいた時に支えられた水野誠次さん(東濃) たことや労災決定した心情の奥さんと、片山世就男さん(東濃)の奥さんにじん について話を聞きました。その声を紹介します。

### 水野さん

15年から病院に通うようになったが病院が遠かったため近くの東濃厚生病院を紹介されました。

通院時につきつきりでの看病でした。立つことも出来なくなつてからは車椅子で連れて行きました。家ではトイレ、お風呂の介助が特に大変でした。

夫が家にいる間は自由に出かけることができず、大好きだったカラオケも通院し始めてからいけなくなりました。

亡くなる直前には、トイレにも行けなくなりました。先生に酸素を入れないといけなと言われ、その時に急に亡くなることもあると言われました。次の日に私だけでは面倒を見るのが難しかったので介護センターに頼んだが、その翌日に亡くなりました。本当に急なことだったのでびっくりしました。美味しいものを食べさせたりとか色々できたんじやないかと思いません。

遺族年金が決まってありがたいです。お父さんのおかげだと感謝している。建交労組合のみなさんにもありがたいと感謝しています。

### 片山さん

夫は息がえらかったが、私もまわりもどうしたらいいかわかりませんでした。見てあげるしかなく辛かったです。

動けていた頃は車で出かけて近所の人と話したり、山へ行ってわらびも取ってきていた。でも病気が進んで酸素吸入するようになってからは息がえらくなり、本人は動きたくない様子でした。デイサービスがくるときは向こうが玄関まで迎えに来てくれていたので喜んでました。

トイレのために少し行くだけで途中で苦しくなり、壁に手をかけてせえせえしていました。

「まだ俺は死なん。がんばる。5、6年生きるから」と言つてできるだけ一人でやれることをやるようしていたのでそんなに世話がかかりませんでした。でも突然亡くなり自分も周りもびっくりしました。先生には大丈夫だよと言われていたのに急だったため驚きました。

自分のえらさを我慢しているようでした。亡くなる一週間前本当に息苦しうでした。

遺族年金が決まってありがたいです。労災遺族年金がないと生活できないので助かります。お父さん(世就男さん)も生前、労災が決まって生活に不安がなくなり、建交労が被災者を救済する活動に感謝していました。

# じん肺遺族年金不支給 取り消し訴訟で勝訴判決!

## 長崎の仲間が 大きな勝利!

方裁判所に提訴し争っていました。

6月21日、長崎の建交  
労の仲間4名が行政訴訟で  
勝訴判決を勝ち取りました。  
この裁判は、炭鉱や造船  
現場・自動車整備工場など  
の粉じん職場で働き、じん  
肺に罹患した被災者が、じ  
ん肺の病態の一つである肺  
の線維化の進行により呼吸  
困難で死亡したため遺族が  
労災遺族年金請求を行いま  
した。

ところが、長崎労働基準  
監督署長はじん肺と関係の  
ない「間質性肺炎」が死亡  
原因だとして遺族年金を不  
支給決定したため、長崎地

裁判所は4名のじん肺と

死亡との因果関係を認め、  
長崎労働基準監督署長が決  
定した遺族補償年金と葬祭  
料の不支給決定を取り消す  
原告勝利の判決を出したの  
です。

主治医の判断をないがし  
ろにする、医学的知見と異  
なる主張を行う等、不当に  
じん肺死を否定するケース  
が増えているなかで、画期  
的なこの判決は私たちを勇  
気づけてくれました。

今後全国の仲間と一丸  
となつて遺族補償年金決定  
に向けた闘いを力強く展開  
していきます。

不要な書類を求めるな!

## 岐阜労働局要請行動

6月1日に第18回中部  
労働局要請で岐阜労働局要  
請を行いました。橋本郁夫  
書記長(北信越労職合同支  
部 富山分会)が応援に駆  
けつけ、岡本浩明弁護士、  
山田透執行委員長(岐阜県  
本部)、兼山、畑中の5名  
で参加。労働局は総務課長  
ら6名が対応しました。

昨年はコロナ禍による規  
制などにより要請ができま  
せんでしたが、今年是要請  
人数を制限して行うことが  
出来ました。

今回行った要請内容は主  
に1、トンネルじん肺被災  
者の根絶と救済について。  
2、労災職業病の予防対策  
について、3、労災職業病  
に対する認定や療養につい

て、4、労働行政の体制強  
化についての4項目です。

岐阜では労災認定での認  
定要件を満たしているもの  
は、不必要な書類を求める  
ことなく1か月以内の早期  
認定を行うよう強く求めま  
した。労働局の労災補償課  
からは「色々なケースがあ  
り一カ月の認定は現状、厳  
しい所ではある。認定の際  
には不必要な書類を求めて  
いないか確認し指導するな  
ど早期認定を実現するよう  
努める」と返答しました。



労働局に要請書を渡す山田委員長

## 2021年6月の活動報告

経過

- 6/1 第18回中部労働局要請(岐阜県) @岐阜労働局  
 6/2 神岡じん肺訴訟 弁護団会議 @合同法律事務所  
 6/8 新規検査 @小西クリニック  
 6/9 第18回中部労働局要請(愛知県) 午前10時~11時 @愛知労働局  
 6/17 アスベストじん肺不支給決定事案の相談 @佐藤町診療所  
 6/18 神岡じん肺訴訟 闘争本部会議 @組合事務所  
 6/20 リサーチセンター講演会 ※リモート  
 6/25 新規検査 @岡田耳鼻科  
 6/28 神岡じん肺訴訟 弁護団会議 @合同法律事務所

## 2021年7月の予定

- 7/1 振動障害検査 @光陽クリニック  
 7/15 新規検査 @佐藤町診療所  
 7/21 全国トンネルじん肺根絶闘争本部会議 総会 ※リモート  
 7/28 全国労災職業病部会「第23回総会」 ※リモート

### 編集後記

「マンションの外壁工事がうるさくて住めないわ」と娘が長いこと帰省している。嫁の勤めを果たせ!と叱っても婿が優しいものだからのびのびと寛いでいる。そのせいで体型が見る見るうちにまん丸になった。近くの従妹も、看護師でコロナストレスのためか甘いお菓子を食べまくりまん丸になった。双方の父親から「ケンタウロスみたいなのや」と悪口を言われる始末。二人ともさすがにまじいと思ったらしく、動画をみながら痩せるダンスを始めた。1回20分程度でけっこうきつそう。おでぶズは汗びっしりよりで終わるころにはへる。

「そんなもん、全然軽いわ」と夫がさっそく一緒にやった。年寄りだけど農作業で鍛えた体、動きに切れがある。感心してみると、講師のまわりあさんの動きを全部まねし始めた。まりあさんが愛らしいお顔で目をくりくり回すと、夫もくりくり。腰をふんふんとかわいく振れば夫もふんふん。姪と娘は笑い転げてダンスを続けることができる。

へへ、動画撮ったもんね。仕事できつ〜いとなつてもこの動画があればあんまりあほらしくて笑える。ご希望のみなさまにはいつでも配信させていただきます。(そんなもの見んわ!の声が聞こえるような……)。

編集委員 兼山